



力強い演奏を披露 (10月27日)

南富良野中学校吹奏楽部の第3回定期演奏会がみなくるで行われ、20名の部員の皆さんがこれまでに積み重ねてきた練習の成果を発揮して、力強い演奏を披露し、会場に詰めかけた多くの町民を魅了していました。

**「芸術・文化の季節」に
多彩な催しが行われる**

文化協会芸能発表会 (11月3日)

町文化協会主催の芸能発表会がみなくるで行われ、各加盟団体に所属する皆さんが、日頃の活動の成果として、歌や踊りなどを披露し、詰めかけた町民の皆さんの大きな拍手を浴びていました。



永年培った数々の一芸を披露

(10月25日)

第2回千里大学・大学祭芸能発表会がみなくるで行われました。

大学祭は、企画をはじめ、司会や照明器具の操作、舞台の設営などを学生の皆さん自らが担当して運営され、会場内には、書道や手芸などの数々の作品が展示されたほか、舞台では、学生の皆さんの自慢の歌声や舞踊、趣向をこらした舞踊劇など永年培ってこられた数々の一芸が披露され、観覧に訪れた多くの町民の皆さんとともに、楽しい1日を過ごしていました。

「合同園祭」多くの町民で賑わう (11月11日)

今年で27回目を迎えた南富良野大乗会の主催によるからまつ園・こざくら園の合同園祭がみなくるで行われました。

舞台発表は、上富良野自衛隊曹友会による吹奏楽ではじまり、利用者の皆さんによるハンドベルの披露、皆川大輔さんや、ミスメイクによるバンド演奏などが行われ、利用者の皆さんもステージに加わって歌や踊りを披露するなど楽しいステージを繰り広げていました。

また、会場では、町内外の協力団体による模擬店やバザー、農産物の加工品販売、各種作品の展示販売などが多数催され、詰めかけた多くの町民で賑わっていました。



本格的な舞台演劇を堪能 (11月13日)

北海道舞台塾ふらの・そらち実行委員会の主催による、富良野塾OBユニット「イレブン ナイン」による巡回公演がみなくるで行われました。

「イレブン ナイン」の皆さんによる公演は今年で4回目となり、今年は「あっちこっち佐藤さん」という作品が上演され、喜劇の要素が多く取り入れられた本格的な舞台演劇に、来場された町民の皆さんは笑いの連続で、楽しく鑑賞していました。



**カメラレポート
CAMERA REPORT**

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係 (52 2115) までお知らせください。



**町内の全校児童生徒が集い
舞台発表とバイキング給食 (10月23日)**

町教育研究会の主催による「小中学校児童生徒文化発表会」がみなくるで行われ、各学校ごとに器楽演奏や合唱などが披露されました。また、今年は、町内の複式学校4校の児童による合同合唱も行われ、元気な歌声を披露していました。

舞台発表の合間には、各学校の代表児童生徒から、「いじめ防止宣言」が発表され、いじめをしない決意を力強く発表し、会場から温かい拍手が送られていました。

舞台発表終了後には、初の試みとして「南ふらのバイキング給食」が実施され、各児童がバイキングテーブルに用意された数種類の料理の中から自分の好きな料理を選んで皿に取り分けたあと、全校児童生徒が大ホールに集まり、北落合小学校2年大道隆弘くんの「いただきます」の号令で食べ始めました。いつもとは違う給食に、おかわりをする児童生徒も多く、楽しい給食となりました。



出前学芸会 (10月19日)
幾寅小学校の1・2年生32名が一味園を訪れ、恒例の出前学芸会を行いました。児童の皆さんは、学年ごとの劇や全員による合唱、器楽演奏を披露した後、一人一人から「かぜをひかないようこれから元気でいってください。」と励ましの言葉が入所者へ送られました。この日を心待ちにしていたよう、子ども達の元気な姿を、終始楽しそうに見ていました。



管内子ども会育成者による協議会が開催される (10月21日)

上川地区地域子ども会育成連絡協議会などが主催する平成19年度上川地区地域子ども会育成研究協議会がみなくるで行われ、上川管内の子ども会育成者が出席し、本町の生涯学習指導員として千里大学の講師を務めている只野健さんにより、「家庭・学校・地域社会の連携と子どもの健全育成をめざして」と題した講演が行われ、参加した皆さんは、熱心に耳を傾けていました。